

日 誌 (昭和43年5月)

【国 内】

- 7日 ○全国証券大会開催
初計画比10.5%削減することに決定
- 15日 ○中小金融2法案成立
○第24回相互銀行大会開催
- 産業構造審議会産業資金部会、通産省所管主要
24日 ○第42回全国信用金庫協会臨時総会開催
企業1,286社の43年度設備投資修正計画を、当

【海 外】

- 1日 ○ホワイト・ガット事務局長、関税引下げ繰上げ
実施に関し声明発表
○フランス、手形交換所、金・為替等各市場の機能停止
- 3日 ○米国・北ベトナム間の和平予備会談、パリで開催に決定
23日 ○英蘭銀行、銀行融資の規制を強化
- カナダ銀行、対外ガイドライン制度の導入を発表
24日 ○英国、国民経済社会研究所(NIESR)、悲観的な本年国際収支見通しを発表
○ブンデスバンク、対ドル・スワップ・レートを引上げ(3.25→3.75%)
○韓国、市中銀行の資本金に対する資産運用限度を引上げ(23倍→28倍)
- 6日 ○セイロン、複数為替レートを採用
- 7日 ○フランクフルト取引所理事会、金取引所の開設を決定
27日 ○フランス、政府・経営者・組合代表者間で、労働条件の引上げ等につき一応の合意成立
- 8日 ○米国上下両院協議会、財政緊縮法案について合意成立
28日 ○フランス・フラン、各地市場で平価下限割れ(28~30日)
○フィリピン、68/69年度予算成立
- 9日 ○英国労働党、地方選挙で大敗
○フランス、金取引にfixing制度を導入
- 10日 ○セシル・キング前英蘭銀行理事、ウィルソン首相の退陣を要求
29日 ○米国下院本会議、歳出削減幅の縮小法案を否決
○EEC閣僚理事会、統一農産物価格(牛乳、乳製品、牛肉)につき合意成立
- 13日 ○フランス、パリ全域に労働者ストライキ拡大
○フランス政府、支払猶予に関する政令を発表
- 18日 ○フランス、ストライキは全国的規模に拡大
- 19日 ○イタリア、総選挙で統一社会党後退、共産党進出
30日 ○ドゴール・フランス大統領、フランス国民議会を解散
- 20日 ○IMF、対英国定期経済審査
31日 ○フランス、為替管理措置を実施
○フランス、ポンピドー内閣改造
- シラー西ドイツ経済相、外債発行取扱主要銀行との懇談会を開催